

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

第108回薬剤師国家試験の日程が公示されました。試験日は2023年2月18日(土)・19日(日)、合格発表は3月22日(水)となる予定です。また、試験委員の発表もありました。総勢84人で、うち新任は20人(昨年度は17人)と、新任が増えています。

特に薬理・治療・実務は新任の先生が多く、進歩する医療を盛り込んだ臨床寄りの問題が増えるのではないかと推測します。一方、私が試験を受けた時と同じ問題が今でも出題されており、医療の進歩に合わせつつ、ずっと変わらない大切な項目もしっかり押さえるのが国家試験なのだと思います。

先日、司法試験の結果も発表されていました。合格者は1,403人で、政府が掲げる「合格者1,500人以上」の目標数を3年連続で下回ったといいます。合格者数が目標数を下回ったのは、「質の確保」が優先されたからではないでしょうか。薬学部には今のところ、政府の目標人数がありません。しかし、昨年度は9,000人超の合格者数だったとはいえ、今後は目標人数が設定される可能性もあります。

18歳人口が減ったにもかかわらず、薬学部数は増え続けています。そのため、一部の薬学部では質を確保できるのかが不安です。それに加え、ネット通販大手「アマゾン」が日本で処方薬販売への参入を検討している、という“黒船来航”の話も出ていますので、ともに薬剤師の未来を考えていきましょう。

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子